



高知龍馬マラソン2018の経済波及効果はおよそ4億46百万円

高知龍馬マラソン実行委員会では2月18日（日）に開催された「高知龍馬マラソン2018」の高知県内における経済波及効果を算出いたしました。概要は以下のとおりです。

1. 推計方法

(1) 推計の範囲

①運営費	運営費	給水・給食・参加賞・完走賞等の購入、大会募集パンフレット・プログラム等の印刷、委託料（運営業務・警備・報道放映・仮設トイレ設置・輸送バス運行等）
②参加者・観客の消費支出	出走者数	11,194人 県内：6,417人（57.3%） 県外：4,777人（42.7%） 2017大会参加者へのアンケート（8,129人分）結果から支出額を推計 宿泊費・交通費・飲食費・土産代等
	観客数	65,000人 映像などから沿道・フィニッシュ会場の観客数を推計 飲食費
	出店売上	前日・当日の出店（19店舗）の売上

(2) 上記の運営費、参加者・観客の消費支出をもとに平成23年高知県産業連関表の40部門表を用い、需要に対する直接的な生産活動である「直接効果」、それに投入される原材料の生産活動である「間接1次効果」、生産活動の結果生じた雇用者所得等から消費に転化される「間接2次効果」までを計算しました。

2. 経済波及効果 **446,159千円**

	直接効果	間接1次効果	間接2次効果
①運営費	131,005千円	40,695千円	37,355千円
②参加者・観客	144,374千円	49,978千円	42,752千円
合計	275,379千円	90,673千円	80,107千円